

るが、神道講座の廃講から現在にいたるまで、一部の研究者を除い

では大学の性格に触れて「大学ニ於テハ人格ノ陶冶及国家思想ノ涵

り公衆に向けての整理・目録作成作業が始まり、現在進行中である。

いては「大学ニ於テハ従来人格ノ陶冶、国家思想ノ涵養ヲ等閑ニ附



加藤とは交照留てある。その講義「神社史」に於しても神社を中心

ナ





部・講座に關して次のように記されている。<sup>(註25)</sup>

- (一) 大学ノ刷新ニ關スル事項
- へ 大学刷新ノ実ヲ挙グルタメ、文科系統ノ学部ニ於テハ、

再考を促している。<sup>(註26)</sup>

その後、第七回委員会（一九三六年一〇月二二日）では答申修正案が提出されたが、この部分について「文科系統ノ学部」に關して

適宜日本国体学・精神学（相道学・儒学・仏教学等）・教育

は多量にたかたか 新居 篤ノ匡ヲ委員會（一九三六年一〇月二二日）







因・本道請因の戻止を要すしてホウ、これを文して文字音にこの二

この請因を戻止してくオないかといふ、合名のあゝ音見か佐え

「……」

位の中で未上は、当夜を道徳院の托宣の住持を兼て、身かきになたことを

辞退して、自らの考え子である田中・加藤・窪地の三人に託しなと述べて  
らる。





加藤  
宮地

神道ノ起源及発達  
神祇史(兼任)

13 ・ 4   14 ・ 3	田中	神道概論
14 ・ 4   15 ・ 3	加藤 宮地	古典講読 日本書紀 神道ノ起源及発達 神祇史
15 ・ 4   16 ・ 3	田中 宮地 加藤	神道史概説 古事記講読 神道ノ起源及発達 神祇史 神道史概論 古事記講読

加藤

神道概論

小林

近世神道史

本学小冊

文学部神道講座

年 度	講 師	題 目
21・4   22・3	〔民間信仰調査室 / 21・3 に神道講座廃講による改組〕 宮地	
22・4   23・3	(野田幸三郎 / 副手)	
23・4   24・3	(野田)	
24・4	(野田 / 宗教学研究室副手)	

\*\*本論文は平成六年度文部省科学研究費による研究成果の一部である。

(えんどう じゅん 東京大学)